

みずほCustomer Desk Report 2017/06/07号(As of 2017/06/06)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	110.20 AUD/USD
TKY 9:00AM	110.41	1.1258	124.29	0.9650	1.2908	0.7487
SYD-NY High	110.51	1.1284	124.38	0.9660	1.2951	0.7522
SYD-NY Low	109.23	1.1241	122.94	0.9614	1.2873	0.7457
NY 5:00 PM	109.40	1.1277	123.40	0.9620	1.2909	0.7506
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	8.595/8.97		25RR	1.488	Yen Call Over	
NY DOW	21,136.23	▲ 47.81	債券市場	日本2年債	-0.1420	0.3bp
NASDAQ	6,275.06	▲ 20.63		日本10年債	0.0420	▲0.8bp
S&P	2,429.33	▲ 6.77		米国2年債	1.2940	▲0.8bp
日経平均	19,979.90	▲ 190.92		米国5年債	1.7138	▲2.8bp
TOPIX	1,596.44	▲ 13.53		米国10年債	2.1451	▲3.7bp
シカゴ日経先物	19,965.00	▲205.00		独10年債	0.2520	▲3.5bp
ロンドンFT	7,524.95	▲0.81		英10年債	0.9840	▲5.7bp
DAX	12,690.12	▲132.82		豪10年債	2.3720	▲2.0bp
ハンセン指数	25,997.14	134.15	為替市況	USD/CNH	6.7560	▲ 0.0257
上海総合	3,102.13	10.47		ドルインデックス	96.64	▲0.16
USDJPY 3M Vol	8.65	0.23%	商品市況	CRB指数	178.077	0.78
USDJPY 6M Vol	9.37	0.19%		NY金	1,297.50	14.80
EURJPY 3M Vol	9.06	0.16%		WTI	48.19	0.79
EURJPY 6M Vol	10.34	0.11%		Dubai Spot	47.79	▲0.85

東京
ドル円は、アジア時間に高値110.51をつけた後、110.40台を中心とした値動きとなり、110.41レベルで東京時間オープン。前日海外時間に米株が下落した流れを引き継いで日経平均株価が安寄りして下げ幅を拡大させる中、ドル円は軟調推移。公示仲値の発表を通過した後に110.00の大口を下回り、約6週間ぶりに109円台まで下落した。その後も米金利が低下、日経平均株価が下落する地合の中で、ドル円の値は重く109円台後半で推移。午後に入っても、週後半に英国総選挙や米FBI前長官公聴会といったイベントを控えている状況下、積極的にドルを買い戻す動きは鈍く、ドル円は109円台での値動きが継続。結局、ドル円は109.68レベルで海外に渡った。(東京15:30)

ロンドン
本日ロンドン市場ドル円は下落した。109.68レベルでオープン。米長期金利の下落に加え、アジア時間の流れを引き継ぎ8日に英国総選挙やECB理事会、さらにポー前FBI長官の公聴会を控えて一旦はリスク回避的な動きとなり、109.28まで下落した後、109.44レベルでNYへ渡った。ポンドドルも下落した。1.2933レベルでオープン。8日に行われる英国総選挙を巡っては、以前はメイ首相率いる保守党が労働党に大差をつけて勝利するとみられていたが、最新の世論調査では得票率予想が保守党42%、労働党38%と保守党が勝利すると予想されている。日に日に得票率予想の保守党と労働党とのポイント差が縮まる中、先行き不透明感にポンドが売られる地合となり、1.2905レベルでNYへ渡った。(ロンドン17:00)

ニューヨーク
株安等を背景にテクニカルポイントを割り込んだことから一気に110円をブレイクしたドル円は、早朝の「中国が米国債の保有を増やす用意がある」との一部報道を受けた米金利急落を横目に109.28まで急落し、109.43レベルでNYオープン。8日に重要イベントを多く控え金相場が約6ヶ月ぶりの水準まで上昇するなどリスク回避的な警戒ムードが継続。安寄りした米株が下げ幅を縮小する動きにドル円も109.64まで上昇する局面があったものの、「ハリウッドガム寺院付近でハンマーで警官襲撃を仕掛けてきた男を銃撃」との報道がなされる中、再び米株や米金利が下げに転じたことから、ドル円も海外時間の安値を割り込み109.23まで下落。一旦は109.46まで回復するも上値も重く、再び109.23まで下落。しかし、「コミ元FBI長官、(8日の証言で)大統領による司法妨害まで言及しない可能性も」との報道を受けて109.59まで急伸。その後は小動きに終始し、109.40レベルでクローズした。一方、ユーロドルは1.1248レベルでNYオープン後、米金利低下を受けて終日底堅く推移し、1.1277レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断なさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 西谷・坂本

【昨日の指標等】

Date	Time	豪	Event	結果	予想
6月6日	13:30	豪	RBAキャッシュレート	-	1.50%
	18:00	欧	小売売上高(前月比/前年比)	4月	0.1%/2.5%
					0.2%/2.1%

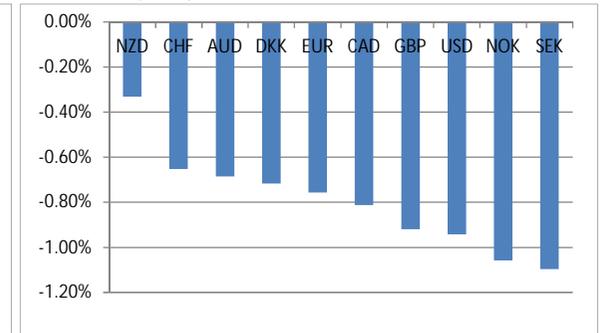
【本日の予定】

Date	Time	豪	Event	予想	前回
6月7日	10:30	豪	GDP(季調済・前期比/前年比)	1Q	0.3%/1.6%
	15:00	独	製造業受注(前月比/前年比)	4月	-0.3%/4.7%
	20:00	米	MBA住宅ローン申請指数	-	-
					1.1%/2.4%
					1.0%/2.4%
					-3.4%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	108.80-109.80	1.1200-1.1300	122.70-123.70

【マーケットインプレッション】

昨日海外時間のドル円は上値重い推移となった。東京時間に110円を明確に割り込み、一段と下押しするリスクが警戒される中、「中国は米国債を買い増す用意がある」との報道に米金利が低下する流れとなると、ドル円相場は109.30近辺まで下落。その後も上値重い推移が続き、一時安値となる109.23を付けた。NY時間引けにかけて、コミー前FBI長官が「8日の公聴会では大統領が司法妨害をしたかどうかには言及しない」と発言したことを受けて、一時109.60近辺まで反発する場面が見られたものの、反応は一時的なものに留まり、109円台前半でクローズした。本日も引き続き下方向の展開を予想する。昨日、110円の大口を下抜けて下向きのバイアスが強まっている状況。それ以外のテクニカルポイントも尽くブレイクしており、当面は4月に付けた直近安値(108.13)を試す展開が続くだろう。重要イベントが明日に集中していることから、様子見ムードに終始する可能性もあるが、下方向の動きを基本線に臨みたい。